

特定非営利活動法人 奈良県防災士会

令和6年度 第2回 理事会 議事録

1. 日 時 令和6年8月24日（日） 午前9時00分から10時15分
2. 場 所 三宅町あざさ苑
3. 出席者数 理事総数18名のうち出席者数14名
監事総数3名のうち出席者数2名
4. 報告事項
 - 報第1号 県委託事業について
 - 報第2号 能登半島地震について
 - 報第3号 役割分担について
 - 報第4号 その他報告事項
5. 協議事項
 - 議第1号 頒布品等の発注について
 - 議第2号 当面の日程について
 - 議第3号 その他協議事項
6. その他
7. 議事の経過の概要及び議決の結果
 - (1) 開会
理事八木沢潔氏が開会を宣言した。
司会者である八木沢理事から本会が定款第36条に基づき成立している旨の報告がなされた。
 - (2) 定款第35条により理事長が議長を務める。
 - (3) 議事録署名人の選出及び書記記録人の指名
議長より議事録署名人選出に関する事項を諮ったところ、「議長一任」の声があったので、議事録署名人に杉村理事・南上理事を選出することに決定した。
なお、本理事会記録者に八木沢理事を指名した。

(4) 議事審議

議長が議事の審議開始を宣言した。

一. 報告事項

報第1号は、末田理事長から以下のとおり報告された。

県委託事業は、これまでの「奈良県安全・安心まちづくり推進課」から「奈良県防災統括室」に変更となったが、引き続き業務委託契約を結ぶことになりました。委託業務の中で総合防災訓練は参加人数が多いので例年通りボランティアとし、その他の業務委託事業は費用弁償が出せますので、皆さんの協力をよろしく願います。

報第2号は、八木沢理事から以下のとおり報告された。

能登半島地震に関し、発災以降奈良県防災士会は継続して支援に入っています。いつまで支援が必要かを7月17日(土)に、災害ボランティア関係者でZoomミーティングを行い、9月末で組織としての支援は終了する事としました。9月14日(土)、15日(日)の第7次支援は計8名が参加し、これが奈良県防災士会としての最終支援となります。

報第3号は、末田理事長から以下のとおり報告された。

今回より八幡領さんが副理事長、八木沢さんが事務統括となり、その他負担のかかっている方がいるので、役割をシャッフルし事務局で調整していくので、一任頂きますようお願いいたします。

報第4号は以下のとおり報告された。

本部に関して植村相談役より報告された。
室崎理事長が総会で退任を表明され、理事長代行について調整中である。
現理事の中から選任する方向で進める事だけは決まった。
副理事長の方々の処遇が公になっていないが、今後本人より表明する予定。

ダイバーシティ防災推進委員会に関しては石川理事より報告された。

10月19日(土)20日(日)に行われる防災国体2024は熊本県で開催され、Zoom形式で録画したパネルディスカッションを出展する予定としており、現在準備中です。19日よりZoomが視聴でき、各支部へその案内をしますのでアンケートをよろしく願います。

奈良県防災プラットフォームに関しては板垣理事より報告された。

8月16日(金)のZoom会議には参加できなかった。10月8日(火)のZoom会議には参加予定。秋に会場を借りてフェアを開催予定です。

引き続き植村相談役より報告があった。

12月14日（土）奈良県防災プラットフォーム主催でフォーラムを計画されている。講師がJVOAD事務局長の明城徹也氏である。

受援体制や支援の形に関して情報を得る事ができるよい機会なので、ぜひ参加してください。

以上、報第1号から報第4号議案について全員異議なしとし承認された。

二. 協議事項

議第1号 頒布品の発注について

頒布品のビブス購入について八木沢理事より報告があった。

以前より夏場の活動では、ベストは暑いとの意見があった。

Tシャツは各種サイズをそろえる必要があるので、ビブスを提案します。

数量は各仕様100着として見積。

サイドをバックルで止めるタイプは1着1,629円。サイズはフリーサイズ。

ファスナーで前止めタイプは1着2,239円。XL、XXLの2タイプ。

ポケットと反射テープはどちらも同じ値段。

ポケット+反射テープは3,119円。

マグネットシートについて末田理事長より報告があった。

数量が減っており、従来品（H200×W500）か新規サイズ（H250×W600）にするかを決定します。上記の選定は理事3役で決定し、購入は10万円を超え

理事会承認となる件に関し、全員一致で可決承認された。

議第2号 当面の日程について

八木沢理事より会議資料の説明があり、修正及び追加等が行われ可決承認がなされた。別途小山副理事長より奈良市六郷地区の避難所開設訓練についての説明と応援依頼があり、特に能登半島支援で避難所支援に行った方へ参加要請があった。

議第3号 その他協議事項

植村相談役より報告があった。

本部の災害対応部会が開催され、山形・秋田で大規模な被害が発生しているとの報告があった。マスコミはオリンピック報道等により、この被害報道がされていないが、昨年新潟で起こった災害よりも被害状況が大きい模様。新潟県支部が山形県支部と連携しながら支援を行っている。本部からは秋田、山形、新潟各支部に20万円の支援を決定した。奈良県支部としても予算から各支部へ10万円の支援金を送付したい（計30万円支出）との案に対し、全員一致で可決承認された。

引き続き能登半島支援に関し、これまでは寄付金を主な活動資金としていたが、本部より石川県支部が認めた活動に関し、25円/kmとして交通費を還付する事が決まりました。申請作業を進めますが、本部からの支援金は奈良県支部の災害対応

資金として貯めておくとの案に対し、全員一致で可決承認された。

次回理事会の日程について協議の結果下記のとおり決定

次回理事会は、通常理事会とする。

日 時 令和6年10月13日（日）

会 場 三宅町あざさ苑

以上をもって、議長から理事会の議事が終了した旨が述べられ、閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和6年 月 日

議 長 ⑩

議事録署名人 ⑩

議事録署名人 ⑩